

中国の都市空間の伝統と開発

－桂林市における大規模新都市開発と歴史文化環境－

桂林理工大学 建築・土木学部 教授 Lirong Liu(劉)先生
桂林理工大学 建築・土木学部 副教授 文 正敏 先生

なお、桂林市で開発が進む大規模ニュータウン「臨桂新区」の報告もあります。

研究報告：持続可能なニュータウン開発の計画－日本の
ニュータウンの経験を踏まえた中国・桂林市「臨桂新区」
の考察－。名城大学都市情報学研究科 湯 媛媛



趣旨

中国・桂林市は、風光明媚な観光都市として日本でも人気が高い。この地域でも、他の中国都市と同様に、成長発展のための都市開発が進められている。一方で、農村部は人口の流出に伴う衰退現象も見られる。

桂林理工大学からお二人の先生をお迎えして、中国で進んでいる都市開発と地域の変化について、最新動向を報告していただく。あわせて、建設が進んでいる計画人口30万人の大規模ニュータウン計画についての報告もしてもらいます。



参加費無料。日本語の通訳がつきます。

2015年2月27日(金) 19時～21時

会場 名城大学名駅サテライトMSAT 多目的室

名古屋市中村区名駅3-26-8 KDX名古屋駅前ビル13階

問い合わせ先：名城大学都市情報学部 海道清信 0574-69-0100(学部代表)